

～マナー指導は「楽しく食べるため」にある!～



子どもが食事のマナーを身につけるには、どんなサポートが必要でしょうか？今回はそもそもマナー指導はなぜ必要か、どういう考え方でサポートをすれば良いのかなどの要点をお伝えします。

Q.そもそも、なぜマナー指導が必要なの？

A.

楽しい雰囲気の中で会食できるようにするため。

厳しい指導で楽しい食事の時間が損なわれるのはNG。

“ 食器の使い方や食事の時の話題選びなどの食事のマナーを身に付けることが、楽しい共食につながることや、一緒に調理したり食事をしたりすることを通してコミュニケーションを図り、心を豊かにすることが大切である。

※文部科学省『食に関する指導の手引-第二次改訂版-』19ページより

よくある例

「しっかりと
箸を持ちなさい!」

「姿勢を崩さず
食べなさい!」

できない背景を考えず、
理想の状態だけ教える

背景の例

運動発達に遅れがあり、
器用な動きが難しい

まずは指先の動きに慣れる遊びや練習から始めたり、必要な場合は補助器具を活用し、小さな成功体験を積み重ねる。



背景の例

椅子や机の高さが合わず、
姿勢を保つことが難しい

子どもの足裏が床につき、ひざやひじが直角になるように椅子や机の高さを調整する。



できない背景を考えた上で、
ステップバイステップでサポート

※これらはあくまで一例です

詳しい解説記事は
こちら!

